

8 月 30 日、プノンペン郊外に 1 号店開店 カンボジアにセブン-イレブンが初出店

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松文彦）の子会社である 7-Eleven, Inc.（本社：米国テキサス州アーヴィング、President and CEO: Joe DePinto）と、カンボジアにおけるマスターフランチャイズ契約を締結している CP ALL Cambodia Co., Ltd.（以下 CP ALL Cambodia）は、2021 年 8 月 30 日にプノンペンにおいて、セブン - イレブン 1 号店を開店いたしました。本出店はカンボジアへの初めての出店となります。

CP ALL Cambodia は、タイで 12,000 店舗以上のセブン - イレブン店舗を運営しセブン - イレブンの最大のライセンシーである CP All Public Co.Ltd.（以下 CP All）の子会社です。1 号店はプノンペン郊外のプレク・プノフ地区のオフィスビルの 1 階に出店し、今年度中に更に店舗数を拡大する計画です。

今回開店する店舗は 24 時間年中無休で 2,000 アイテム以上の商品を取り扱います。これらの商品には、アメリカのセブン-イレブンで展開するファストフード「スラッピー」や、お手頃価格のプライベートブランド「セブンセレクト」の菓子をはじめ、カンボジアならではの地元のフレッシュフード商品を品揃えいたします。

7-Eleven, Inc. President and CEO の Joe DePinto 氏のコメント：

「CP All は革新的なパートナーとしてセブン-イレブンの優れた店舗運営会社であり、CP ALL Cambodia がカンボジアでその伝統を維持することは間違いありません。セブン - イレブンの人気商品を提供するとともに、地元の商品を独自開発して品揃えするために、彼らと緊密に協力をしてきました。セブン - イレブンを初めて体験するお客様に利便性、品質、鮮度、最高水準のサービスをご紹介できることに興奮しています。現在、私たちはいくつかのアジア諸国で事業を展開しており、それぞれの国には、世界のそれぞれの国でのビジネスを提供する上で特徴があります。世界中のセブン - イレブンの店舗のミッションは同じです。お客様が欲しいものを、欲しいときに、欲しい場所で、欲しい方法で提供することです。待ち望まれていたカンボジアでの開店は、そのミッションに忠実であり、トレードマークである “Everyday Quality and Convenience（日々の品質と利便性）” をお届けするものです。」

【世界におけるセブン - イレブン展開エリア】

セブン - イレブンは、全世界で 76,986 店舗（2021 年 5 月末現在）を展開し、カンボジアはセブン - イレブンが進出する 17 番目の国・地域となります。

＜すでに展開しているエリア＞

アメリカ・カナダ・メキシコ・日本・韓国・台湾・中国（香港を含む）・タイ・フィリピン・シンガポール・マレーシア・ベトナム・オーストラリア・ノルウェー・スウェーデン・デンマーク

以上